

# 損保9条の会あいおい

2020年2月15日 NO.4

栗原 伸夫 (損保9条の会あいおい・共同代表)  
電話 08065659479 E-mail n.koedo@f5.ne.jp  
URL <https://sonpo9jyoioi.blogspot.jp/>  
共同代表 土田 順子 事務局統轄 堤 正昭

## この通常国会、つぎの臨時国会での改憲発議 させない！

### ～安倍9条改憲 NO！全国緊急署名 にご協力を

◆ 1月20日、6月17日までの150日間を会期とする第201回通常国会が始まりました。

冒頭の施政方針演説で安倍首相は、桜を見る会やカジノ汚職、政治とカネの問題には一言も触れませんでした。

一方で、オリンピック、パラリンピック、五輪の言葉を19回も発した後に「今年こそ、国のかたちに関わる大改革を進めていく」「国のかたちを語るのは憲法。改憲案を示すのは国会議員の責任」として「憲法改正を、なんとしても私の手で成し遂げる」ためには、憲法擁護義務も三権分立の原則も無視という、なりふり構わずの姿勢を再びあらわにしました。

◆ 安倍首相の「私の手で改憲」とは、自民党総裁任期の2021年9月までに改憲するということです。そのためには、2020年の通常国会か臨時国会、2021年の通常国会での「改憲発議」、発議後30日から180日以内での国民投票の実施となり、これを絶対を許してなりません。また、2020年中に解散・総選挙を実施し、勝利した場合「国民の信を得た」として、強引な憲法審査会・国会運営の上、無理やり発議に持ち込もうとすることも想定されます。

「全国緊急署名」はこれらの改憲勢力の動きを、国会内の立憲野党各党と安倍改憲に反対する全国の市民が力を合わせて、「改憲発議」を止めるための、文字通りの緊急の「全国署名」です。

今回の新型コロナウイルスに際して、改憲勢力の一部に、「新型コロナウイルスは緊急事態の一つ、実験台になる」として憲法改正論議を誘導しようとする動きがあります。断じて許されない言動です。

◆ 憲法9条の会、戦争をさせない1000人委員会、憲法9条を壊すな！実行委員会、戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センターなどから構成された「全国市民アクション」が2017年5月に提唱した「3000万署名」は全国で展開されました。

この取り組みは、昨年7月の参院選では改憲勢力3分の2割れを達成し、憲法審査会でも自民党案の提示をさせない、さらには安倍首相に2年余りに亘って改憲発議をさせない、という大きな原動力となっています。

損保9条の会では目標の5,000筆にあと一步の4,888筆、損保9条の会あいおいでは、目標の700筆を超える807筆となりました。ありがとうございました。

### 【損保9条の会講演会】

## 9条は平和への誓い

～日本と世界にとっての日本国憲法

2019年10月26日東京都北区「北とぴあ」で、損保9条の会第16回講演会(生保9条の会と共催)が開催されました。講師は西谷 修氏(立憲デモクラシーの会呼びかけ人・東京外語大名誉教授・哲学者)でした。



裏面は「あいおい革新懇ニュース」です。

### 署名用紙を同封しました

- 通常国会に提出しますので、なるべく早めにお願いたします。
- 署名者多数の場合は、コピーしてご使用ください。
- 返信は、同封の返信用封筒をご使用ください。大変恐縮ですが、返信切手代はカンパでお願いいたします。

講演者 西谷 修氏は東大法学部を卒業後、都立大フランス文学科修士課程修了、パリ第8大学でフランス文学、思想を研究し、戦争論、世界史論に取り組んでいるという、かなり変わった経歴の持ち主です。演題は「戦争化する世界と非戦の思想」。講演の主なポイントは、①戦争化する世界とその変質 ②世界における戦争の変化③国民戦争からテロ戦へ④世界戦争の中での日本国憲法第9条の意義、でした。

「世界戦争後、本当に戦争をやめよう」という人たちがつくれた「民主・人権・非戦」の日本国憲法は「世界の宝」とあらためて確信の持てた集会でした。損保から162名、あいおいからは、20名の参加でした。